

ネットのセキュリティも

GMO

すべての人に安心な未来を

GMO INTERNET GROUP

日本最大級のセキュリティカンファレンス

GMO

サイバーセキュリティ大会議&表彰式

2025

プログラム

第1部 | 講演・表彰式

オープニングメッセージ

内閣総理大臣 メッセージVTR

石破 茂氏
内閣総理大臣



サイバー安全保障大臣 メッセージVTR

平 将明氏
サイバー安全保障担当大臣



安全保障分野におけるサイバー戦の重要性

廣恵 次郎氏
陸上自衛隊 教育訓練研究本部長 陸将



GMO Cybersecurity Award 2025

トップリーダーズ・サミット [PART1]

事業成長と
セキュリティ投資のバランス

川邊 健太郎氏
LINEヤフー
代表取締役会長



内藤 裕紀氏
ドリコム 代表取締役社長



堀江 裕介氏
dely 代表取締役CEO



熊谷 正寿
GMOインターネットグループ
代表取締役グループ代表
モデレーター



※プログラムは都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。

開催目的

サイバー攻撃は増加傾向にあり、今やその影響は企業だけでなく、私たちの生活をおびやかすものになっています。

GMOインターネットグループでは、NISC「サイバーセキュリティ月間」の一環として、日本最大級のセキュリティカンファレンス「GMO サイバーセキュリティ大会議&表彰式 2025」を開催いたします。

産官学連携の強化や、最新のセキュリティ技術と実践的な知識を共有することで、日本のサイバーセキュリティ対策の強化・向上に繋げてまいります。

また、初開催となる「GMO Cybersecurity Award 2025」では、優れた取り組みを表彰することで、これからの技術革新・人財育成を促進し、安心・安全なデジタル社会の実現を目指します。

第2部 | パネルディスカッション・講演

AI × セキュリティ

松尾 豊氏
東京大学大学院 工学系研究科 教授



AIで加速するロボット技術と
セキュリティの必要性

古田 貴之氏
千葉工業大学
未来ロボット技術研究センター 所長



サイバーセキュリティ人財育成で
日本の未来と企業を守る

篠田 佳奈氏
CODE BLUE 発起人



園田 道夫氏
情報通信研究機構 (NICT)
ナショナルサイバー
トレーニングセンター 長



牧田 誠
GMOサイバーセキュリティ
byイエアエ 代表取締役



上野 宣
GMO Flatt Security 社外取締役
OWASP Japan 代表
モデレーター



トップリーダーズ・サミット [PART2]
事業成長と
セキュリティ投資のバランス

堀江 貴文氏
SNS media&consulting
ファウンダー



熊谷 正寿
GMOインターネットグループ
代表取締役グループ代表



サイバー犯罪に立ち向かう
企業における脅威と対策

福本 佳成氏
楽天グループ
上級執行役員 CISO



松岡 剛志氏
コインチェック 常務執行役員CTO
開発・人事本部長



福森 大喜
GMOサイバーセキュリティ byイエアエ
サイバー犯罪対策センター 長
元インテール サイバー犯罪捜査官



須藤 龍也氏
日本経済新聞社
編集委員
モデレーター



第3部 | 交流会

登壇者を含めた参加者との交流会を行います。立食形式（軽食・ドリンク付き）

ネットのセキュリティも **GMO** すべての人に安心な未来を

グループのセキュリティ事業4社で、安心・安全なインターネットをご提供致します。

実在証明・盗聴対策

(暗号セキュリティ)



国内シェア・認知度No.1の
SSL、クライアント認証、IDaaS

電子証明書と認証サービスで、
お客様ビジネスの
安全性・信頼性を高めます



ご利用企業様



ユーザーが安心できる
ウェブサイトの構築を。
累計2,800万枚の発行実績。



サイバー攻撃対策

(サイバーセキュリティ)



世界トップレベルのホワイトハッカーが
セキュリティリスクを評価



※1 当社調べ ※2 HTB Business CTF 2024:国内1位
※3 2023年 DEF CON 31 Cloud Village CTF:世界1位、2024年 DEF CON 32 Cloud Village CTF:世界1位

ご利用企業様



Webサービスやアプリにおける
セキュリティ上の問題点を解消し、
収益の最大化を実現。



エンジニアの背中を預かる

ソフトウェア・プロダクトの開発組織とそこで働く
エンジニアにとって最適なセキュリティサービスを提供し、
「背中を預けられる」存在になることが使命です。

ご利用企業様



手動・自動脆弱性診断を
組み合わせ現代の開発組織に
最適な診断プランをご提案。



なりすまし対策

(ブランドセキュリティ)



すべてのブランドにセキュリティを

安心・安全なブランドであることが、
ブランドロイヤリティ獲得の第一歩です。



※1 Best Japan Brands 2022 Rankingsトップ30を基に当社実績を集計
※3 ICANN調べ(2021年11月) ※2 ※4 当社調査による

ご利用企業様



ブランドを安心・安全な状態に。
お客様のブランドと事業を理解し、
常に最適なソリューションを提供。



セキュリティ対策を“見える化”
コストを信頼への投資に。

GMO 安心可視化サイトシール

実在証明・盗聴対策済サイトシール



GMOグローバルサイン

第三者認証局であるGMOグローバルサインに認証されていることが一目でわかるため、ユーザに安心してサイトをご利用いただけます。

4万円/年〜



サイバー攻撃対策済サイトシール



GMOサイバーセキュリティ by イエラエ

GMOサイバーセキュリティbyイエラエの脆弱性診断で一定以上の評価得たWEBサイトに対して発行するものです。

330円/月〜



なりすまし対策済サイトシール



GMOブランドセキュリティ

GMOブランドセキュリティの、なりすまし対策シールは、シールを貼ったサイトが正しい権限によって運営されていることを証明するものです。

25万円/年〜



石破 茂
内閣総理大臣も
採用



「ネットのセキュリティも GMO」プロジェクト第一弾

総合ネットセキュリティサービス

GMO セキュリティ24

パスワード
漏洩診断

Webサイト
リスク診断

セキュリティ相談
AIチャット
ボット

パスワードの漏洩、WEBの侵入リスクなどを無料でお調べいたします

メールアドレス or URLを入力

無料診断



企業メールの信頼を守る切り札

ビミ ブイエムシー

BIMI / VMC 導入で

ブランドカアアップ & なりすまし対策を強化



BIMI

Brand Indicators for Message Identification

VMCを取得することで、
ブランドロゴをメールに
表示できる仕組み

VMC

Verified Mark Certificates

認証局の審査を通った
“お墨付き”のブランドロゴ
表示を実現する証明書

VMC申請受付開始・BIMIは近日正式開始予定

GMOブランドセキュリティとGMOグローバルサインが認証局審査を通過。
対応メーカー拡大に向け、導入承認を鋭意進行。





GMO INTERNET GROUP

GMOインターネットグループ株式会社は東証プライム上場企業(証券コード9449)です。

Copyright (c) 2025 GMO Internet Group, Inc. All Rights Reserved.